

## 事務事業評価における総括

部 局 名	市民安全部	記入責任者	若林 英俊
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>市民安全部の政策的事業は、28 事業のうち 24 事業で指標を達成し、S 評価としていることから、おおむね順調に進捗しています。しかし、目標値を達成できず、E 評価としたものが 1 事業あることから、政策・施策目標の達成に向けて事業の見直しを行う必要があります。</p> <p>【達成できた（できなかった）要因についての分析（課題）】</p> <p>各課の政策的事業については、それぞれ次のとおり成果と課題が認められます。</p> <p>防災対策課では、防災行政用無線のデジタル化に向けた実施体制を強化することにより、調査・設計を完了し、翌年度以降の工事に向け着実に事業を推進させることができました。</p> <p>安全対策課では、地域や茅ヶ崎警察署等とこれまで以上に連携を図ることにより、防犯対策や交通安全対策を進め、十分な成果を上げることができています。</p> <p>市民相談課では、IT 化の著しい進展やリサイクル事業の発展に伴い、不用品登録制度の利用率が年々低下する中、長年にわたり行政が行うことの必要性について検討を重ねた結果、平成 30 年度末をもって事業を廃止することとしました。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</p> <p>順調に進捗している事業については継続して進めていきますが、引き続き、政策・施策目標の達成に向けて、より効率的かつ効果的な事務執行、事業の整理・見直しをしていく必要があります。</p> <p>具体的には、次のとおり進めてまいります。</p> <p>防災対策課では、防災対策を効果的に推進するためには関係機関との連携が重要であるため、各種事業の推進にあたり関係機関との連携・協力体制を強化していきます。</p> <p>安全対策課では、地域防犯活動推進事業及び交通安全教育及び啓発等事業について、共通して関連する高齢者を中心に、振り込め詐欺対策や交通安全対策に今後も継続して取り組み、事件や事故の減少に向け周知啓発を図ります。</p> <p>市民相談課では、市民等から寄せられた相談について、内容を的確に把握し、適切な助言や情報提供を行うとともに、関係機関や関係部局と連携し、引き続き相談者の課題解決に努めます。</p>			